

令和4年度 五霞町社会福祉協議会事業報告

新型コロナウイルス感染症による行動制限下でも徐々に対応できるようになり、少しずつコロナ以前の活動を再開できるようになって参りました。しかしながら続く厳しい経済情勢や、コロナ禍による人間関係の希薄化は元の状態の戻るにはまだまだ時間を要します。地域の支え合いの力が弱まり、こうしたことを背景に孤独死、虐待等に代表される様々な問題がまだ顕在化しております。

そんななかでも町との共同開催で3年ぶりに行われた『健康福祉まつり』は笑顔と活気にあふれていました。

このことから、本会は『新しいかたち』での福祉サービスを模索しながら、関係機関・団体との連携をさらに強め、そして迅速かつ的確に対応していき、これまで取り組んできた生活困窮者への対応、高齢者や障がい者への虐待防止や権利擁護などを強化しつつ、今後も様々な福祉ニーズに引き続き着実に取り組んでいきたいと考えております。

【法人運営事業拠点】

1. 法人運営事業

(1) 会務の運営

各種事業が円滑に遂行できるよう、法人を支える事業としての役割を担うことに努めた。

① 会員の状況

会員の種類	金額	会費収入	4年度会員数	3年度会員数	2年度会員数	元年度会員数	取りまとめ方法
一般会員	600 円	1,010,400 円	1,684	1,718	1,745	1,775	各世帯にお願いする
特別会員	2,000 円以上	72,000 円	36	49	38	60	社協役員等個人にお願いする
合計		1,082,400 円	1,720	1,767	1,783	1,835	

世帯数	3,348 世帯	(五霞町役場ホームページ参照 令和4年4月1日)
一般会員の加入率	50.3%	(1,684 / 3,348)
※組合外での一般会員加入世帯	33 世帯	／ 案内発送 245 世帯
	(前年度 27 世帯)	／ 案内発送 248 世帯)

② 会員サービス

「社協会員の呼びかけ」の広報媒体や社協役員会等にて、会員サービス事業をPRし、情報の提供を推進する。

会員サービスの種類	件数	前年度件数
新生児のオムツ配布	3 件	3 件
米寿のお祝い贈呈	6 件	6 件
福祉用具貸与	2 件	2 件
車椅子の1ヵ月無料	福祉用具貸与事業 参照	
ベッド 介護用品支給	1 件 (新規利用者)	0 件 (新規利用者)

③ 広報啓発

各種広報紙・ホームページを通して、情報の提供を行なう。

(ア) 広報紙

名 称	発 行 月	発行回数	発行部数	主な配布先
社協だより	7月号・3月号	2回	1回 2,500部	全戸配布・組合外へ送付 町内公共施設等
社協旬報	4.5月号、6.7月号、8.9月号、 10.11月号、12.1月号、2.3月号	6回	1回 2,500部	全戸配布・組合外の会員へ送付 町内公共施設等

④ 理事会・評議員会・監事会等開催状況

定款による定数：理事10名・監事2名・評議員20名

理事会：3回、評議員会：2回（内書面決議1回）、監事会：2回 開催

実施期日	会議名	事業概要（会議事項）	開催場所	出席者数
6/14	監事会	・ 令和3年度五霞町社会福祉協議会事業報告並びに収入支出決算の監査 ※共同募金委員会分も同時実施	福祉センター	2
6/21	理事会	・ 令和3年度事業報告並びに収入支出決算について ・ 令和4年度収入支出補正予算について ・ 職員給与等に関する規程の一部改正について ・ 嘱託職員に関する規則の一部改正について ・ 非常勤職員に関する規則の一部改正について ・ 登録職員に関する規則の一部改正について ・ 五霞町社協指定介護予防支援事業所運営規程の一部改正について	福祉センター	理事8 監事1
6/28	評議員会	・ 令和3年度事業報告並びに収入支出決算について ・ 令和4年度収入支出補正予算について	福祉センター	評議員10 監事1
12/20	監事会	・ 令和4年度五霞町社会福祉協議会中間決算の監査	福祉センター	2

実施期日	会議名	事業概要（会議事項）	開催場所	出席者数
1/25	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護事業の現状と今後の事業運営について ・ 五霞町社会福祉協議会における苦情解決に関する規定の制定について ・ 育児・介護休業等に関する規定の一部改正について 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第三者委員の選任について 	福祉センター	理事10
令和5年 3/29	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度第2次補正予算について ・ 令和5年度事業計画について ・ 令和5年度資金収支予算について ・ 第2回評議員会の招集について 	福祉センター	理事9
3/31 (締切日)	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度第2次補正予算について ・ 令和5年度事業計画について ・ 令和5年度資金収支予算について 	書面決議	15

⑤ ごかみずべ公園使用許可申請受付業務

平成26年9月、町都市建設課よりみずべ公園の使用許可申請受付業務を移管。

申請状況

平成26年9月より試行開始

場所	件数/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
多目的広場	団体(件)	29	30	32	37	23	23	28	32	22	19	24	24	323	27
	人数(名)	442	520	632	591	356	329	483	608	389	251	541	348	5,490	458
植生広場	団体(件)	8	10	16	6	6	9	12	4	6	3	3	8	91	8
	人数(名)	66	100	111	53	54	83	83	57	54	38	45	68	812	68
駐車場	団体(件)	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	0
	人数(名)	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	0	0	50	4
合計	団体(件)	37	40	48	43	29	32	42	37	28	22	27	32	417	35
	人数(名)	508	620	743	644	410	412	566	715	443	289	586	416	6,352	529

※同一日の同一団体の利用については、場所は一方のみの集計としています。

区分	件数/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
町内	団体(件)	27	31	36	38	25	27	38	32	22	17	23	25	341	28
	人数(名)	372	492	674	594	370	368	526	659	333	241	546	314	5,489	457
町外	団体(件)	10	9	12	5	4	5	4	5	6	5	4	7	76	6
	人数(名)	136	128	69	50	40	44	40	56	110	48	40	102	863	72
合計	団体(件)	37	40	48	43	29	32	42	37	28	22	27	32	417	35
	人数(名)	508	620	743	644	410	412	566	715	443	289	586	416	6,352	529

⑥ 各種研修、会議等の状況 (主として法人運営事業職員の出席状況)

A. 茨城県社協、茨城県共同募金会主催

- ・ 共同募金委員会担当職員研修会 (ZOOM)
- ・ 市町村共同募金委員会 経理研修会 (ZOOM)
- ・ 共同募金委員会事務局長会議 (ZOOM)
- ・ 生活福祉資金担当職員研修 (ZOOM)
- ・ 市町村共同募金委員会担当職員連絡会議 (ZOOM)
- ・ 茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会連絡会議 (ZOOM)
- ・ 福祉現場におけるBCP研修 (ZOOM)
- ・ 日常生活自立支援専門員・支援員研修
- ・ 法テラス茨城地方協議会
- ・ 成年後見制度担当者研修会
- ・ 生活福祉資金「緊急小口資金(本則貸付)」研修会
- ・ 「災害初期対応チーム」ステップアップ研修

B. 茨城県主催 (県老連主催)

- ・ 同和地区の存在する行政・教育委員会及び社協担当者対象の同和問題(部落差別)研修会
- ・ 全市町村行政・教育関係及び社協職員対象の同和問題研修会
- ・ 移動サービス運転者認定講習
- ・ 県老人クラブ連合会理事会

C. 職員連絡協議会

- ・ 県職連協総会 (ZOOM)
- ・ 県職連協県西支部総会 (八千代町社会福祉協議会)

D. その他

- ・ 安全運転管理者等講習

(2) 社会福祉協議会事業・活動

① イベント・大会等の開催状況

名 称	開催日	ボランティア参加人員	備 考
健康福祉まつり	11/13	146	第16回五霞ふれあい祭りと合同開催

② 各種活動

(ア) 入れ歯回収ボックスの状況 → 令和4年度は回収なし

今年度回収	金 額	備 考
0 g 0 円	開始 (H19年11月) からの累計 160,136 円	福祉センター、役場へリサイクルボックスの設置 ・広報紙、ホームページ掲載、シニアクラブ連合会等への呼びかけ活動

(イ) ペットボトルキャップの回収活動
エコキャップ受領書の内容

持ち込み日	回収個数
29年度	396,840 個 (923 Kg)
30年度	473,430 個 (1,101 Kg)
令和元年度	330,670 個 (769 Kg)
令和2年度	302,290 個 (703 Kg)
令和3年度	293,690 個 (683 Kg)
令和4年度	365,500 個 (850 Kg)
累 計 (21年度～)	4,935,910 個 ワクチン 5,739 人分 CO2削減 36,158.4 Kg

リサイクルボックス設置箇所

- ・21年度：福祉センター、役場、中央公民館
植竹商店
- ・22年度：セントラル産業、東昌寺
- ・24年度：B&G海洋センター

1kg430個として計算

860個でポリオワクチン1人分が購入できます

→ 個数 ÷ 860
→ 個数 ÷ 430 × 3.15

2. 共同募金配分事業

今年度も行政区長に募金推進員としてご理解ご協力をいただき、各世帯にご協力をいただくことが出来た。また、各団体や職域募金・法人募金及び学校募金においてもご協力をいただくことが出来た。街頭募金においては、新型コロナウイルス感染防止の観点から今年度も職員のみで呼びかけを行った。今後も、募金の使途について、事務局として創意工夫を行い、より一層の理解と協力を得られるよう努める。

A. 共同募金		1,827,560 円 (令和3年度実績、県共募からの配分は令和4年度に行われ)		(単位：円)	
戸別募金	特別募金	192,600	学校募金	60,470	
	一般募金	948,166	職域募金	231,300	
街頭募金		8,384	イベント募金	13,425	
法人募金		329,000	その他募金 (公共施設設置募金箱、預金利子)	44,215	

B. 歳末たすけあい募金		868,131 円		(単位：円)	
戸別募金		633,378	学校募金	11,286	
小銭募金		91,169	職域募金	25,700	
法人募金 (工業クラブ)		100,000	その他小銭募金	6,598	

毎年10月から12月の間に実施される共同募金、歳末たすけあい募金に寄せられた寄付金を社協活動で有効利用し、次のような事業を展開することにより地域福祉活動の充実強化に努めた。

(1) 老人福祉活動

① 訪問福祉美容

茨城県美容業生活衛生同業組合の協力を得て、年3回実施。

1回 2,500円 (社協補助 1,000円)

実施日	4年度利用人数	3年度利用人数	2年度利用人数	元年度利用人数	30年度利用人数	29年度利用人数
令和3年7月	29名	19名	19名	8名	11名	13名
令和3年11月	28名	22名	18名	12名	11名	12名
令和4年3月	25名	23名	19名	12名	10名	8名
延べ人数	82名	64名	56名	32名	32名	33名

② 寝具類洗濯乾燥消毒サービス

社協の自主事業として固定利用者を擁し、今年度も利用者宅まで引き取りに行き配達することにより、利用者の要望に応えることができた。この事業の浸透により、寝具類等の衛生管理が困難な高齢者等に対し、健康的な在宅生活の衛生管理を図ることができるとともに、地域ケアとの連携が強化され、独居高齢者や高齢者世帯の実態把握ができるようになった。

利用状況	①令和3年9月27日 実施	利用人数	14名	実施枚数	30枚
	②令和5年 3月7日 実施	利用人数	10名	実施枚数	24枚

③ ひとり暮らし高齢者等配食サービス

利用者の安否確認を兼ねながら、栄養バランスを整えた食事の提供を行った。
今後も、配達協力員（ボランティア）の増員を図っていきたい。

・配食利用登録者数 20名 配達協力会員数 5名（令和5年3月末現在）

利用状況 (第2・4・水曜日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用者数(名)	37	39	40	38	38	36	42	42	44	44	42	41	483	40.25
配達日数(日)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2
配達総数(食)	33	34	35	38	37	39	42	40	40	37	36	38	449	37.417

④ ひとり暮らし高齢者等給食サービス(おちゃ友会)

→ 新型コロナウイルス感染症に伴う参加者のリスクを鑑み、開催なし

⑤ 社会参加活動への助成

(a) シニアクラブ連合会への助成

- ・シニアクラブ連合会主催スポーツ大会 → 手指消毒と検温を行い、春季・秋季に実施
- ・シニアクラブによる友愛訪問活動 訪問件数 57件

(b) ひばりヶ丘大学運営への助成 → 新型コロナウイルス感染防止により全行事中止

(2) 障害者（児）福祉活動

- ・身体障害者福祉協議会並びに手をつなぐ父母の会の活動への助成を行った。

(3) 児童、青少年福祉活動

- ・子供会育成会並びに青少年相談員協議会の活動への助成を行った。

(4) 福祉育成、援助活動

- ・民生委員児童委員協議会への活動支援
- ・心配ごと相談及び法律相談の開催
- ・社協広報紙「社協だより」や「社協旬報」の発行
- ・AEDの窓口設置（福祉センター「ひばりの里」窓口）

(5) ボランティア活動育成事業

- ・ボランティア連絡協議会の補助金
- ・各種ボランティア団体への助成金

(6) 歳末たすけあい募金配分事業

各行政区の民生委員児童委員の調査・協力を頂き、町内の福祉対象者（支援を必要とする世帯、独居老人世帯、身体障害者等）へ歳末たすけあい見舞金の配分事業を実施。

歳末たすけあい配分見舞金 871,000 円				(単位：円)			
配分先	件数	1 件当り配分額	合計	配分先	件数	1 件当り配分額	合計
ひとり暮らし高齢者	30 名	7,000	210,000	母子世帯	11 世帯	7,000	77,000
寝たきり高齢者	4 名	6,000	24,000	父子世帯	2 世帯	7,000	14,000
認知症高齢者	1 名	6,000	6,000	交通遺児	0 世帯	0	0
高齢者世帯	3 世帯	7,000	21,000	支援を必要とする世帯			
在宅重度心身障がい者	18 名	6,000	108,000	世帯割	15 世帯	10,000	150,000
在宅重度心身障がい児	1 名	6,000	6,000	人員割	9 名	3,000	27,000
支援を必要とする児童生徒	33 名	6,000	198,000	長期入院患者	5 名	6,000	30,000

募金実績との差額 2,869 円（赤い羽根共同募金会計より繰入）

3. 健康福祉まつり事業

4. 健康福祉まつり募金管理事業

今年度は、五霞ふれあい祭りと合同開催。ボランティア連絡協議会と五霞町社協から実行委員5名選出し、町のイベント実行委員会に参加。ステージ出し物や模擬店の内容を検討。各参加団体による模擬店や各種コーナー、ステージ出し物を実施。これにより、ボランティア団体相互の交流、及び一般町民との交流を深め、町全体のボランティアへの意識の向上に繋がった。

5. 心配ごと相談事業

町民の方から近隣トラブルや家庭問題に関する相談があり、相談員の見識に基づき助言を行うとともに、必要に応じて法律相談につないだ。また、法律相談においては、昨年度と同様に財産・相続・離婚に関する専門相談が多い傾向にあった。尚、今年度は新型コロナウイルス感染予防対策のため、一般相談も完全事前予約制にて行った。

(1) 心配ごと相談 月2回実施

第2、第4火曜日午後1時30分から午後4時まで開催

相談員：民生委員児童委員3名、身体障害者相談員1名

月別実績

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開催回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0
月別件数	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	0.3

相談内容 → その他

(2) 法律相談 月1回実施

毎月最終火曜日午前9時より開催

相談員：弁護士

月別実績

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
件数	3	4	2	3	1	1	1	1	3	2	3	0	24	2.00

相談内容

金銭	0 件	医療	2 件	家庭・親族	1 件
結婚・離婚	4 件	事故	0 件	人権・法律	1 件
財産・相続	14 件	苦情	1 件	住宅	1 件
その他	0 件				

(3) 相談員同士の研修会

→ **新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**

8. 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯の貸付が対象となる世帯に、当該借入の申込があった資金の貸付を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図った。また、相談内容によっては、他機関と連携し相談者の抱える課題を解決できるよう支援に努めた。

・令和4年度の貸付決定に至った実績 ・貸付総額 0円 ・利用件数 0件

・各月に生活福祉資金の借入相談を受けた件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	15	7	8	9	7	4	1	4	1	0	1	1	58

◎新型コロナウイルス感染症対策生活資金特例貸付事業（令和4年度中）

①緊急小口資金	2	件	②総合支援資金	4	件
	400,000	円		1,800,000	円
③延長貸付	0	件	④再貸付	0	件
	0	円		0	円

合計 6 件 2,200,000 円

【障害者自立支援事業拠点】

1. 地域活動支援センター事業「太陽の家」

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努め、年間行事を実施した。

毎日のウォーキングや、年2回のハイキングを行い、体力増進や健康維持に務めた。

生産活動においては、道の駅での製品販売に力を入れ、新商品の布製品などを出品した。また、引き続き内職にも力を入れ、リサイクル活動や年2回の奉仕活動も実施し、各利用者の能力に応じた作業を行った。

文化的・趣味的活動を目的とした「太陽大学」も継続し、各利用者が、楽しみながら興味を持ち取り組むことができた。

更に、在宅生活向上を目的とした入浴支援や、生活訓練の新規事業として、移動スーパーにて買い物訓練を実施し、毎日の米研ぎ訓練は、積極的に取り組むことができた。

社会活動においては、今年度も小手指地区でのひまわりの種まきに参加し、地域の方との交流を深めた。そして、まちづくり応援隊の方よりコキアの種を寄贈いただき、小袋に詰め、町内の小中学校の児童・生徒・児童館・公民館等に配布した。

(1) 利用者 10 名 (療育手帳 9 名 ・ 身障手帳 1 名)

(2) 会議等

事業関連会議 12 回

(3) 活動内容

誕生会 7 回 奉仕活動 1 回 生活訓練 (調理) 12 回 生活訓練 (買い物) 11 回

ハイキング 2 回 調理実習 12 回 太陽大学 4 回 避難訓練 2 回

納涼祭、収穫祭、作品展、カラオケ、運動会、クリスマス会、初詣、節分会、お楽しみ会

【受託事業拠点】

1. 福祉センター管理運営事業

昨年度に引き続き、指定管理者として以下のような施設の管理運営業務を行ったが、今年度も新型コロナウイルス感染予防の観点から、本来の地域福祉の拠点としての活動は制限され、ボランティアセンター、シニアクラブ等の事業は縮小された。

また、新型コロナウイルス感染予防対策に加えて施設全体の老朽化・経費節減のため、一般入浴サービスは令和3年4月より正式に廃止となった。

(1) 維持管理経過記録

- 4月 浴室定期点検、重油地下タンク点検
- 5月 濾過器廻り等保守点検
- 6月 濾過器廻り、浴室等保守点検
- 7月 濾過器廻り等保守点検、消防設備保守点検、自家発電設備点検、ボイラー室漏れ止め作業
- 8月 水質検査、ボイラー及び濾過器廻り保守点検、受水槽点検、清掃、誘導灯交換
- 9月 濾過器廻り保守点検、受水槽点検、清掃
- 10月 濾過器廻り保守点検
- 11月 濾過器廻り及びボイラー保守点検、誘導灯交換
- 12月 濾過器廻り等保守点検、貯湯槽清掃
- 1月 濾過器廻り等保守点検、消防設備保守点検
- 2月 水質検査、濾過器廻り等保守点検、発電装置点検、ボイラー室配管部品交換、誘導灯交換
- 3月 濾過器廻り、ボイラー等保守点検、給湯器、給水パイプ等配管工事

(2) 通常管理運営業務

<毎日>

館内の見回り・目視点検（水道メーター、燃料油糧、風呂温度） 8：15～8：30

<必要に応じて随時>

雨どい掃除、簡単な修繕

<長期休館時（年末年始）の見回り点検>

職員で当番制により実施

(3) その他関連事項

- ・ 10月共同募金コーナー設置
- ・ 当施設の開館時間は午前8時30分～午後5時までとし、土日・祝日は休館とした。

(3) 終了件数 (単位：依頼件数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
契約者数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
合計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1

(4) 実利用人数 (単位：依頼件数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
契約者数	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	37	3.1
認知症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
知的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
精神	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
合計	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	37	3.1

(5) 契約準備件数 (単位：依頼件数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
契約者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

【介護保険事業拠点】

1. 指定居宅介護支援事業

新型コロナウイルス感染症が拡大していた中、厚生労働省から発出された「新型コロナウイルス感染症による臨時的な取扱い」に応じ感染の拡大防止に努めた。

また、新型コロナウイルスがまん延している中でも利用者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、本人や家族、周囲の状況の変化に応じて適切かつ円滑にサービスが提供されるよう保健・医療・福祉サービス等の関連機関との連絡調整を行った。

町内唯一の特定事業所として、感染対策に考慮しつつ共同事例検討会等の研修を開催し、他事業所のケアマネジャーとの意見交換、気づきの場ができ、自己研鑽を高められた。

介護支援専門員実務者研修の実習生1名を受け入れ、現場での実習を通し、教える立場としても振り返りを通し新たな気づきが出来た。

(1) 会 議

職員会議	52 回
サービス担当者会議	199 回

(2) 研 修

主任介護支援専門員研修	1名受講	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1名受講
北関東災害対策研修	1回	「こんな時どうする？」緊急時の対応	1回
ヘビークレーマーへの対応	1回	発達障害について	1回
茨城県介護支援専門員協会総会・研修会	1回	五霞町ケアマネジャー連絡会	2回
地域ケア個別会議	3回	認知症疾患連携協議会	1回
熱中症対策説明会	1回	高次脳機能障害者支援従事者研修会	3回
フォローアップ研修	4回	認知症ケアのリスクマネジメント	1回
スキンケア勉強会	1回	特定事業所向け説明会	1回
ケアプラン点検(介護給付適正化推進事業)	1回	次の時代へのケアマネジメントの進化・深化	1回
成年後見制度について	1回	身元保証人の必要性和役割について	1回
高齢者向け住まいにおける適切なケアマネジメント	1回	適切なケアマネジメント手法	1回

(3) その他

介護相談	21 回	(相談 0件)	事例検討会	2 回
苦情・ハラスメント相談	1 回	※第三者委員会開催予定		
実務者研修実習生受け入れ	1 名			

(4) 利用人数
利用者延べ人数 1,291 名 前年比 95.4% (令和3年度 1,353 名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要介護1	37	34	33	32	32	29	29	29	27	25	25	26	358	30
要介護2	43	42	41	40	42	41	39	37	38	36	32	37	468	39
要介護3	21	23	20	20	21	20	21	21	20	23	23	23	256	21
要介護4	5	7	7	10	6	7	17	11	11	9	8	13	111	9
要介護5	9	11	8	8	8	8	7	8	8	8	7	8	98	8
合計	115	117	109	110	109	105	113	106	104	101	95	107	1,291	108
前年度回数	109	110	107	107	114	116	111	113	109	114	121	122	1,353	112.8
前年比	106%	106%	102%	103%	96%	91%	102%	94%	95%	89%	79%	88%	95%	95%

(5) 包括からの委託分 利用人数
利用者延べ人数 51 名 前年比 106.3% (令和3年度 48 名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19	2
要支援2	3	3	2	2	2	2	2	3	3	3	4	3	32	3
合計	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	51	4
前年度回数	3	3	3	3	4	4	5	6	4	4	4	5	48	4.0
前年比	167%	167%	133%	133%	100%	100%	80%	67%	100%	100%	125%	80%	106%	106%

2. 指定訪問介護事業

(1) 指定訪問介護事業

要介護状態になっても安心して在宅生活が継続できるよう、利用者の気持ちに寄り添うサービスの提供を心がけた。新型コロナウイルス感染予防のための研修や防護用具を用い、安心してサービスが提供できるよう務めた。訪問介護員の人員確保が難しいため、今後も、人材育成及び啓発活動を行って行く。

利用者延べ人数 1,890 名 前年比 82.5% (令和3年度 2,292 名)

利用状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要介護1	16	21	27	27	30	23	20	21	19	25	21	24	274	22.8
要介護2	122	130	117	121	120	102	105	101	95	79	39	47	1,178	98.2
要介護3	25	26	28	26	27	27	25	26	31	24	34	34	333	27.8
要介護4	2	0	2	0	0	2	0	2	0	2	13	17	40	3.3
要介護5	17	6	5	1	4	2	2	3	4	3	12	6	65	5.4
合計	182	183	179	175	181	156	152	153	149	133	119	128	1,890	157.5
前年度回数	234	212	227	192	199	185	142	148	191	150	189	223	2,292	191.0
前年比	78%	86%	79%	91%	91%	84%	107%	103%	78%	89%	63%	57%	82%	82%

(2) 訪問型サービス（総合事業）

要介護状態にならないよう、利用者と一緒に活動し出来ない部分を助けることで、自立した生活に戻れるよう支援を行った。また、訪問介護員と関わることで、社会から孤立することなく地域生活が継続出来るよう、今後も支援していく。新型コロナウイルス感染予防のための研修や防護用具を用い、安心してサービスが提供できるよう務めた。

利用者延べ人数 261 名 前年比 95.6%（令和3年度 273 名）

利用状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
事業対象者	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	95	7.9
要支援1	8	10	8	7	8	4	8	8	8	8	7	6	90	7.5
要支援2	8	2	0	4	8	8	8	8	8	6	8	8	76	6.3
合計	24	20	16	19	24	20	24	24	24	22	23	21	261	21.8
前年度回数	33	26	27	19	22	22	19	19	22	20	20	24	273	22.8
前年比	73%	77%	59%	100%	109%	91%	126%	126%	109%	110%	115%	88%	96%	96%

(3) 指定居宅介護事業

障がいのある方が住み慣れた地域で生活が送れるように、必要な時に適切なサービス提供が出来るよう支援体制の構築に努め、職員も随時研修を行い、さまざまな障がいに対応できるよう心掛けた。
また、新型コロナウイルス感染症予防に努め、不安を抱えて生活を送られている利用者に対して、安心して在宅生活を送れるよう支援を行った。

利用者延べ人数 35 名 前年比 74.5% (令和3年度 47 名)

利用人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用者人数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	35	2.9
利用回数	63	63	62	63	77	58	72	63	72	67	55	72	787	65.6
前年度回数	79	69	84	78	69	67	67	59	70	59	53	76	830	69.2
前年比	80%	91%	74%	81%	112%	87%	107%	107%	103%	114%	104%	95%	95%	95%

(4) 障害者移動支援事業

障がいのある方が外出を通し、社会活動や余暇活動に参加することで、「自立した生活と社会参加を目指す意欲」が持てるようサービス提供に勤しんだ。

また、新型コロナウイルス感染症の感染予防を継続。更に今後も乗車時の体温測定及びマスク着用、手指消毒を徹底し感染予防に務める。

利用者延べ人数 12 名 前年比 50.0% (令和3年度 24 名)

利用状況 (延べ人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用者人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
利用回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	25	2.1
前年度回数	6	6	5	6	8	6	6	8	2	2	2	2	59	4.9
前年比	33%	33%	40%	33%	25%	33%	33%	25%	100%	100%	150%	100%	42%	42%

(5) あったかサービス事業

高齢者や障がいのある方々が「住み慣れた地域で安定した生活を」継続し、生活できるように今後も各制度で補えない部分の自主事業としてさらなる拡大に努めた。

また、10分サービスの利用が定着し、利用回数の増加に繋がった。
今後も、各制度では補えない部分のサービスを提供することで、安心して生活が送れるよう支援していく。

利用者延べ人数 70 名 昨 年 比 120.7% (令和3年度 58 名)

利用人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用者人数	5	5	6	7	8	7	7	5	6	5	4	5	70	6
利用回数	36	33	34	46	55	40	29	22	37	28	21	36	417	35
前年度回数	26	22	25	19	20	21	26	23	25	9	9	16	241	20
前年比	138%	150%	136%	242%	275%	190%	112%	96%	148%	311%	233%	225%	173.0%	173.0%

3. 指定通所介護事業

(1) 指定通所介護事業（通所介護）

利用実績は昨年度より新型コロナの影響などもあり減少傾向、今後は増加するように展開していく。

食事内容においても、ランチボックス様の協力によりイベントメニューを行い好評。

おやつに関してもおやつセレクトは2種類で月に2週を今後も継続して行く。

レクリエーションに関しては、様々なレクリエーションが行えている為、継続。

リハビリテーションに関しては、生活リハビリを行うことにより利用者様の日常生活動作を維持・向上に取り組んでいる。

現状のサービス内容に満足せず、利用者に喜んで頂けるサービスを職員一同心掛けていきたい。

① 行 事

誕生会	36 回	おやつセレクト	144 回
納涼祭・敬老会・クリスマス会	6 回		

② 活 動

リハビリ	毎日	入浴デイ（年末）	1 回
------	----	----------	-----

③ レクリエーション

デイサービスのレクリエーション実施状況（令和4年度）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
体操・歌	体操・歌										
しりとり	ボーリング										
紙コップタワー	キャッチtheタオル										
的当てゲーム	じゃんけん大会										
輪投げ	輪投げ										
ストラックアウト	脳トレ										
	しりとり										

④ ボランティア受け入れ

地域ボランティア

→ 新型コロナ感染防止のため、ボランティアの受け入れは中止

⑤ 研 修 等

事前調査（新規）

11 件 給食会議

12 回

サービス担当者会議

38 回

⑥ 利用人数

利用者延べ人数

4,988 名 昨年比

79.0% （令和3年度

6,312 名 ）

④ ボランティア受け入れ
地域ボランティア

→ 新型コロナウイルス感染防止の為、ボランティアの受け入れは中止。

⑤ 会 議 等
事前調査（新規） 6 件 給食会議 12 回
サービス担当者会議 14 回

⑥ 利用人数
利用者延べ人数 1,282 名 昨年比 79.5% (令和3年度 1,612 名)

4. 地域支援事業

新型コロナウイルス感染拡大防止に留意し、業務を遂行した。認知症総合支援事業では、認知症カフェ「Go Café心音」をボランティアに協力を依頼し、ほぼ毎月1回開催。利用者や家族の交流の場・認知症予防の通いの場となることを目指した。中止となってしまうが、初めて中学生にもボランティアを依頼し、事前学習会を開催した。

生活支援体制整備事業では、居場所づくりの推進を目的として居場所づくりボランティア養成講座の開催や各行政区で居場所づくり説明会を実施した他、居場所づくりに携わる地域住民の情報交換・交流を目的とした「みんなの居場所づくりを考える会」を定期的に開催した。

会 議			
地域支援事業総括			
ミーティング	12 回	地域包括支援センター運営協議会(書面決議)	1 回
ふれあい祭り・健康福祉まつり実行委員会	4 回	コロナ対策について話し合い	2 回
民生委員児童委員協議会	2 回	全員協議会	1 回
一般介護予防事業			
五霞シルバーリハビリ体操指導士会会議	4 回		
包括的・継続的ケアマネジメント事業			
五霞町ケアマネジャー連絡会	2 回	地域ケア個別会議	8 回
在宅医療介護連携推進事業			
猿島郡在宅医療介護連携推進会議	1 回		
認知症総合支援事業			
認知症初期集中支援チーム員会議	5 回	認知症疾患医療センター連携協議会	2 回
オレンジミーティング	12 回		

研 修

地域支援事業総括 人権研修会	1回	福祉現場における事業継続計画（BCP）作成研修	1回
介護予防支援事業 居宅共同事例検討会	1回	高次脳機能障害者支援基礎講座	1回
権利擁護事業 成年後見制度研修会	1回	Kネット全国セミナー「最後まで自分らしく」を支えていくために～福祉関係者のための任意後見の基礎知識	1回
包括的・継続的ケアマネジメント事業 気付きの事例検討会	1回	日本介護支援専門員協会北関東ブロック研修会	1回
茨城県介護支援専門員協会古河地区役員会	9回		1回
在宅医療介護連携推進事業 令和4年度猿島郡在宅医療・介護連携推進事業における研修	2回		
認知症総合支援事業 チームオレンジコーディネーター研修	1回	茨城県認知症介護アドバイザー（キャラバンメイト）養成研修	1回
地域ケア推進センター第2回全体会議 「地域包括ケアシステムと認知症施策」	1回	若年性認知症セミナー	1回
認知症地域支援推進員現任研修	1回	茨城県地域包括・在宅介護支援センター連絡会研修「意思決定支援について」	1回
生活支援体制整備事業 生活支援体制整備事業研修	1回	生活支援体制整備事業ブロック別担当者研修	5回
いきがい・助け合いサミットin東京	1回		
講師・報告者等で参加 一般介護予防事業 シルバーリハビリ体操指導士養成講座	1回	介護予防教室「フレイル予防～栄養・口腔について	1回
権利擁護事業 高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	1回		
認知症総合支援事業 認知症サポーター養成講座	1回		1回
認知症に関する事前学習会（中学生対象）	1回		
任意事業 家族介護教室「介護方法を学ぼう」	1回		
生活支援体制整備事業 居場所づくりボランティア養成講座	1回	居場所づくり説明会	3回
地域支え合い協議体ひだまり	6回		

その他

地域支援事業総括

民児協第2専門部会研修会	1回		
実習生（看護学生）の受け入れ	3回		
ふれあい祭り・健康福祉まつり	1回		

広報

地域支援事業総括

社協旬報（4・6・8・10・12・2月号）	6回	社協だより（7・3月号）	2回
地域包括支援センターだより（8・1月号）	3回		
生活支援体制整備事業			
地域ケア協力員だより「みまもり」（7・12・3月号）	3回	五霞町保健・福祉事業のお知らせ	1回

(1)介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防ケアマネジメント作成

【自社分】利用人数

利用者延べ人数	510名	昨年比	102.4%	(令和3年度)	498名)
サービス担当者会議	62回	昨年比	106.9%	(令和3年度)	58回)

利用状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
事業対象者	16	16	15	15	14	13	17	17	17	15	16	17	188	16
要支援1	10	10	13	10	11	8	9	10	9	9	7	6	112	9
要支援2	17	18	19	19	17	14	17	18	18	19	17	17	210	18
合計	43	44	47	44	42	35	43	45	44	43	40	40	510	43

【委託分】利用人数

利用者延べ人数	30名	(令和3年度)	15名)
---------	-----	---------	------

利用状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	3	24	2
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	6	1
合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	4	5	30	3

通所型サービスC事業

五霞ストレッチ教室(10～12月、1～3月実施)

(令和4年度)

開催回数	22回	昨年比	81.5%
参加者数(実人数)	23名	昨年比	191.7%
参加者数(延べ人数)	71名	昨年比	98.6%

(令和3年度)

開催回数	27名
参加者数(実人数)	12名
参加者数(延べ人数)	72名

一般介護予防事業

介護予防把握事業

(令和4年度)

全行政区の高齢者(70歳以上)

に基本チェックリストを郵送・回収し、対象者を抽出(事業対象者・要介護認定者は除く)

配布者数	1705名	回収率+確認率	
回収者数	1379名	昨年比	81.6%
回収+確認率	80.88%		

対象者数(実人数)	347名	昨年比	101.8%
対象者数(延べ人数)	834名	昨年比	97.8%
対象者比(対象者/配布者)	20.4%	昨年比	97.2%

内訳(重複あり)

虚弱改善	69名	対象者比	4.0%
運動器の機能向上	205名	対象者比	12.0%
栄養改善	8名	対象者比	0.5%
口腔機能の向上	190名	対象者比	11.1%
閉じこもり予防・支援	56名	対象者比	3.3%
認知機能の低下予防・支援	156名	対象者比	9.1%
うつ予防・支援	150名	対象者比	8.8%

(令和3年度)

全行政区の高齢者(70歳以上)

に基本チェックリストを郵送・回収し、対象者を抽出(事業対象者・要介護認定者は除く)

配布者数	1628名	}
回収者数	1412名	
回収+確認率	99.14%	

対象者数(実人数)	341名
対象者数(延べ人数)	853名
対象者比(対象者/配布者)	20.9%

内訳(重複あり)

虚弱改善	86名	対象者比	5.3%
運動器の機能向上	202名	対象者比	12.4%
栄養改善	8名	対象者比	0.5%
口腔機能の向上	192名	対象者比	11.8%
閉じこもり予防・支援	52名	対象者比	3.2%
認知機能の低下予防・支援	153名	対象者比	9.4%
うつ予防・支援	160名	対象者比	9.8%

介護予防普及啓発事業

元気はつらつ倶楽部

(令和4年度)

(合計)

開催回数	162回	昨年比	305.7%
参加者数(実人数)	168名	昨年比	109.8%
参加者数(延べ人数)	1502名	昨年比	339.1%
1回あたり参加人数	9.27名	昨年比	110.9%

(令和3年度)(感染予防対策で4月～9月中止)

(合計)

開催回数	53回
参加者数(実人数)	153名
参加者数(延べ人数)	443名
1回あたり参加人数	8.36名

介護予防教室

合計参加者数(実人数)	7名	昨年比	116.7%
参加者数(延べ人数)	7名	昨年比	116.7%

(令和3年度)(感染予防対策で中止)

参加者数(実人数)	6名
参加者数(延べ人数)	6名

内訳

3/7介護予防教室「フレイル予防～栄養・口腔について～」

地域リハビリテーション活動事業

(感染予防対策で中止)

(2) 包括的支援事業

予防給付ケアプラン作成

【自社分】利用人数

利用者延べ人数	320名	昨年比	100.0%	(令和3年度)	320名)
サービス担当者会議	32回	昨年比	78.0%	(令和3年度)	41回)

利用状況(延べ人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	10	7	7	8	7	9	9	9	10	11	12	12	111	9
要支援2	17	18	19	16	18	19	19	20	20	17	13	13	209	17
合計	27	25	26	24	25	28	28	29	30	28	25	25	320	27

【委託分】利用人数

利用者延べ人数	96名	(令和3年度)	154名)
---------	-----	---------	-------

利用状況(延べ人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	3	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	21	2
要支援2	8	7	7	5	5	5	6	6	7	6	7	6	75	6
合計	11	9	9	7	7	7	8	8	8	7	8	7	96	8

総合相談支援業務

利用状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
訪問	27	24	24	32	31	33	21	30	49	33	41	30	375	31
電話	32	22	29	16	45	36	27	44	20	15	20	20	326	27
来所	7	14	12	5	7	10	13	7	7	6	9	5	102	9
合計	66	60	65	53	83	79	61	81	76	54	70	55	803	124

権利擁護業務

権利擁護にかかわる相談(4名)の利用状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
訪問	0	2	1	1	1	0	4	4	1	0	0	1	15	1
電話	0	0	0	2	1	0	1	3	0	0	1	0	8	1
来所	0	0	5	5	3	2	4	1	4	1	2	3	30	3
合計	0	2	6	8	5	2	9	8	5	1	3	4	53	4

包括的・継続的ケアマネジメント業務

介護支援専門員への助言等（回数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
	1	1	1	2	0	10	12	21	26	21	12	1	108	9

認知症施策の推進

認知症初期集中支援チーム員対応状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
来所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

認知症に関する事前学習会
 認知症サポーター養成講座
 認知症カフェ「Go Cafe 心音」の開催

7月 8日
 12月 14日
 年11回開催（延べ33名参加）

中学生（福祉委員）対象（役場健康福祉課と協力）
 地域住民対象（役場健康福祉課と協力）
 地域住民対象（地域住民ボランティア・役場健康福祉課と協力）

生活支援体制整備事業

在宅ケアチーム数の状況

相談件数（実人数） 23 件 （ 20 名）

利用状況（延べ人数）

区分	令和3	本年度	本年度	令和4
介護保険給付対象者	5	0	3	2
一人暮らし高齢者	58	1	7	52
その他の要援護高齢者	1	0	0	1
身体障害者	5	0	0	5
知的障害者	7	0	1	6
精神障害者	6	0	0	6
難病患者	2	0	0	2
子育て親	0	0	0	0
その他	3	0	1	2
合計	87	1	12	76

地域啓発活動

民生委員同行訪問 20 回
 行政区長訪問（事業説明と協力依頼） 15 回
 いきいきサロン「ぼかぼか茶の間」支援 0 回

居場所づくりの推進

居場所づくりボランティア養成講座 1 回
 みんなの居場所づくりを考える会 12 回
 居場所づくり説明会 3 回

地域支え合い協議体

第1層協議体「ひだまり」 6 回

(3) 任意事業

家族介護支援事業

家族介護教室の実施 1 回（1/26「介護方法を学ぼう」）参加者数 9名

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止